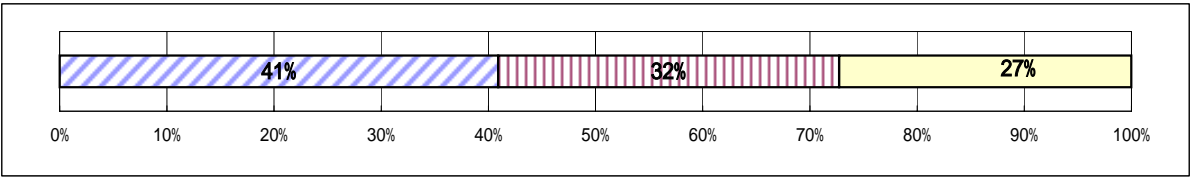


調査回答H19.11.27 回答数 38都道府県 13政令指定都市

1 - (1) 中学校3年生が対象となりましたか？

- A:良い 41%
- B:どちらともいえない132%
- C:悪い 27%



意見概要

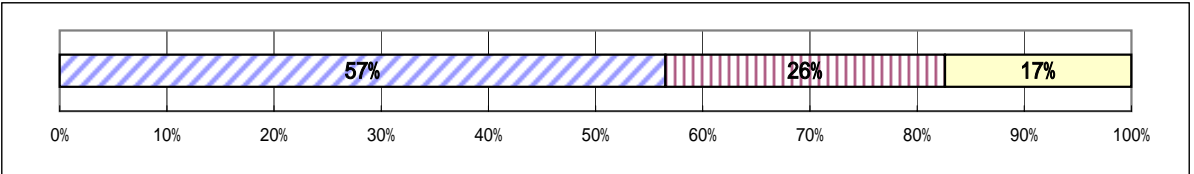
義務教育最終学年で実施すべきという意見が多かったが、中2で実施してその結果を3年生で生かす方が良いという意見も出された。

本来ならば、高校1年生を対象すべきと考えるが、義務教育ではないので、中学生の学力を見ようとするのなら3年生でテストをするのは妥当である。3年生の早い段階にすることは、1・2年生の授業の成果と課題を把握することができ改善につなげることができる。ただ、3年生で実施するのであれば処理を早くすべきである。

一方、中学校3年生対象では、結果を生徒個々に反映させる時間が少ない。結果や分析をその後の指導に反映させるためにも、中学校2年生対象が良いのではないか。

1 - (2) 4月下旬に行われた時期について？

- A:良い 57%
- B:どちらともいえない126%
- C:悪い 17%



意見概要

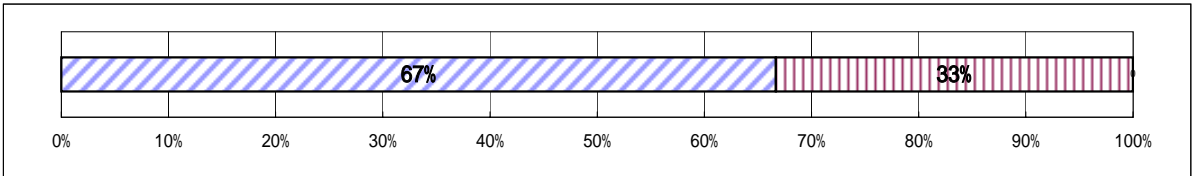
3年生と2年生で実施する場合によって実施時期の設定は大きく違いが出る。

3年生で実施する場合には、4月以降になると様々な行事が入り、日程的にさらに厳しくなることが予想されるのでやむおえない。また、進度がそろっている事や後の処理を考えるとしかたがないのではないか。

2年生で実施する場合には、1月前後に実施することがよいのではないかとの意見があった。

2 - (1) - 調査問題の難易度(レベル)について？

- A:良い 67%
- B:どちらともいえない133%
- C:悪い 0%

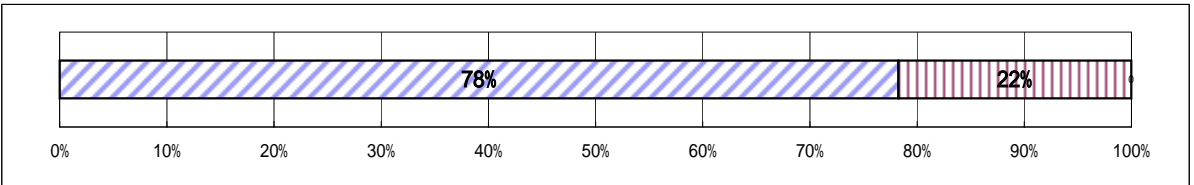


意見概要

A、Bともに、それぞれ主に知識、主に活用を調査するのに適当な問題であった。特にA、については、授業をきちんと受けていればわかる問題だった。基礎的に知識・技能に関する問題と活用力に関する問題のバランスがとれている。

2 - (1) - 質問数について？

- A:良い 78%
- B:どちらともいえない122%
- C:悪い 0%

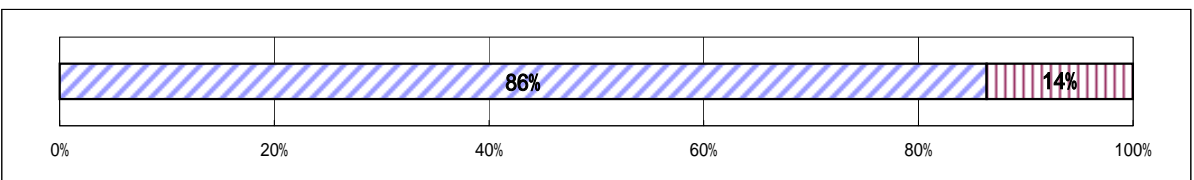


意見概要

回答終了の状況からおおすぎることはない。A、Bそれぞれじっくり解答する時間がとれている。

2 - (1) - その他問題がなかったか？

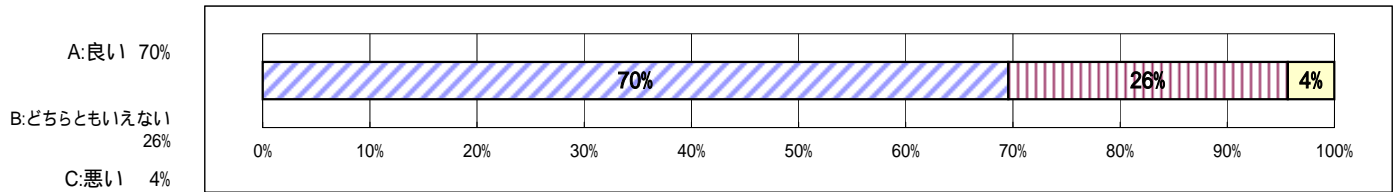
- A:ない 86%
- B:ある 14%



意見概要

個人情報を守るため、調査問題の装丁が工夫されていた。間違えにくくなっていて、扱いに神経は使ったが失敗はなかった。

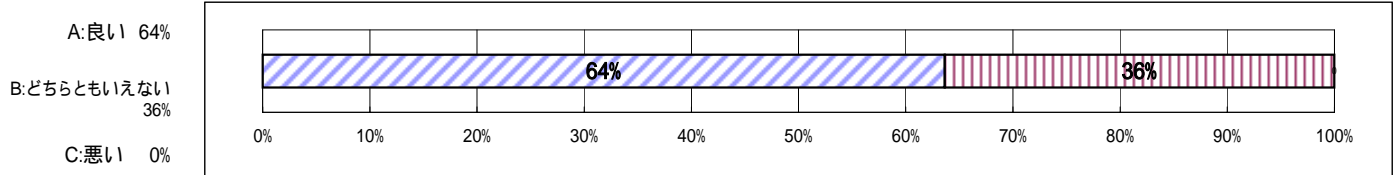
2 - (2) 国語A調査内容について？



意見概要

スピーチ、手紙、電話でのインタビューなど伝え合う力に重点を置いた基本的な問題である。小説、文語詩（古文）、グラフの読み取り作文、言語事項（書写、文法）などの問題のバランスもいい。聞いて分かりやすい表現のかきかえや、手紙の記入、電話のやりとり、インタビュー、グラフの読み取りなど、社会生活上及び学校で学習することにかかわり、生きた学習の必要性のわかる良問である。逆に、手紙を書く機会がほとんどなくなっている中、難しかったとの意見もある。

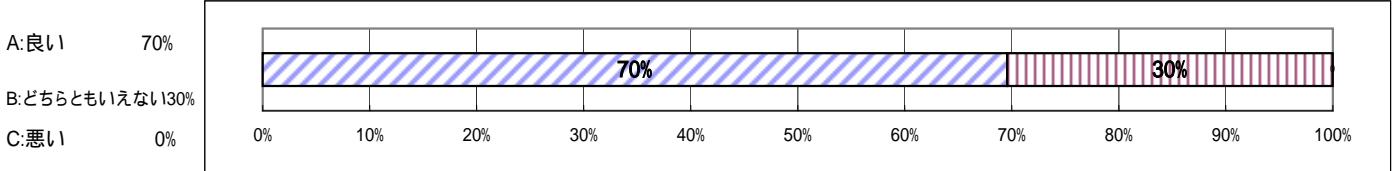
2 - (3) 国語B調査内容について？



意見概要

PISA型読解力の育ちがわかる、生活にかかわる幅広い分野の出題で、生徒の想像力や、考え方を問う問題など、通常あまり出題しにくい内容があつて新鮮に感じられる。従来のような国語科の読解力を診断する問題とは異なり、総合的な判断力を見る問題となっている。

2 - (4) 数学A調査内容について？

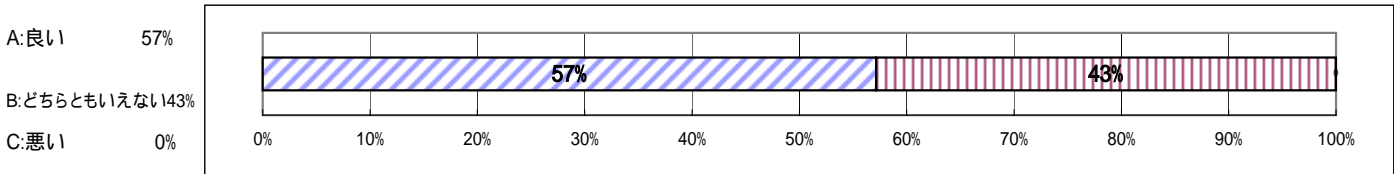


意見概要

生徒がつまずきやすいところ、また学年間・領域間で関連している内容が盛り込まれていて、指導するにあたっての重点などが明確であった。生徒に確実に身につけさせたい基礎的・基本的事項をおさえた内容であった。

- ・基礎的な良問である。・バランスのよい設問で作られていて適当。
- ・難易度、設問数とも妥当と思われる。
- ・指導内容として基礎・基本なので必要な知識を技能を見るのに適した問題である。
- ・授業での理解度をみるうえで適切である。

2 - (5) 数学B調査内容について？

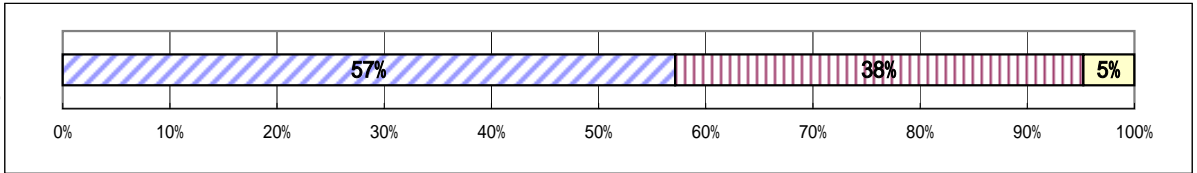


意見概要

- ・実際の生活に即した問題や、理由を問うものもあった。
- ・基本的内容の問題で適当。・適正。・やや難しい。
- ・数学の授業を通して育てたい思考力や表現力、判断力を評価の側からみようとした良問。授業改善に生かせる。・身近な生活場面から思考力を問うなど、出題に工夫がみられた。
- ・工夫された実生活に則した良問が多いと思う。現行の授業日数では取り扱いきることが難しい問題がいくつかあった。今後の指導の指標としてはよかったが、これまでの指導内容では対応が難しいものがあった。
- ・数学への関心・意欲・態度に関する問題を出題して欲しかった。・もう少し基本的で、活用力をみることのできる問題も必要。

2 - (6) 生活実態調査内容について？

- A:良い 57%
- B:どちらともいえない 38%
- C:悪い 5%

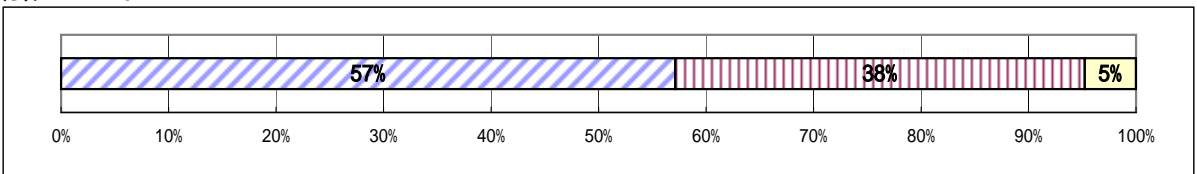


意見概要

学力と生活実態との相関が明確になり、改善点もはっきりするためこれで良い。
 ・一般的にいわれていることの裏付けになった。・生活習慣、学習習慣の改善の有益な資料になる。
 ・質問数が多いと思うが、生徒の実態がわかっていいと思う。・内容が具体的であり、実態がよくわかるものであった。教師の授業改善のヒントになる。
 ・学級、家庭それぞれの場合において、生徒の学習環境について幅広く調査していたことは良い。今後は項目数の検討が必要と思われる。・今後の具体的対策、改善の手当てを明示する必要がある。
 ・今後の実施を考えた時、101の質問の結果をみて、意義のある質問に絞って実施する。今後、テレビ、パソコンを自分の部屋でやっているか等携帯電話やパソコンのモラルマナーについて調査してほしい。
 ・あまり多くの項目について調査する必要はないと思う。中学生としての生活のポイントとなる部分だけの質問でよいのでは。・項目数が多く、最後まで答えられない生徒がいた。もう少し、しぼった質問事項にするように工夫してもらいたいとの意見があった。

3実施の手順・方法について？

- A:良い 57%
- B:どちらともいえない 38%
- C:悪い 5%

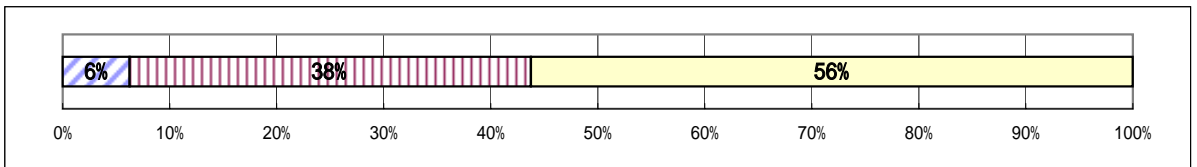


意見概要

混乱が生じることがなく終了することが出来、手引きなど適切である。
 ・問題用紙は当日、本人に返却することと明記したほうが良い。
 ・各問いの提示方法について工夫した方が良い。
 ・コールセンターが混み合い、電話がつながりにくい時もあった。メールなどでも対応して欲しい。
 ・管理職が行わなければならない部分が多い。
 ・実施準備を校長と調査責任者の2人でやるのは非常に厳しい。特に大規模校においては無理があった。
 ・セキュリティ面でしかたがないと思うが、面倒な点が多かった。
 ・マニュアルがしっかりしていたのでよい。解答がテストの翌日、新聞公表されたが、学校行事の関係で、遅れて実施した学校もあり、公表は1週間後ぐらいにしてほしい。

4-(1)実施結果の公表の時期について？

- A:良い 6%
- B:どちらともいえない 38%
- C:悪い 56%

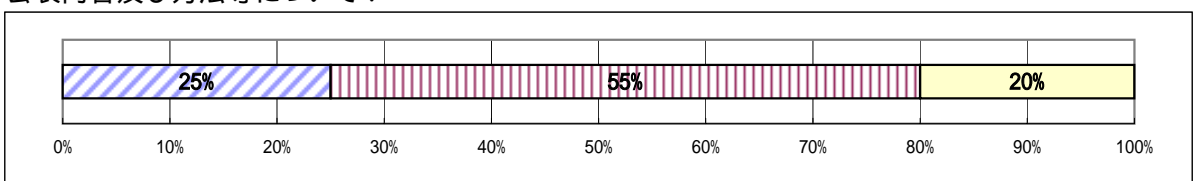


意見概要

各学校における結果の分析をする関係上結果の公表を7月末か夏季休業明けの9月上旬にお願いしたい。生徒も3年生後半に学習課題解決に生かすことができる。指導の改善に取り組む時間の確保が不可欠。
 ・他県の様子や学力向上への施策、取り組み等結果から類推できてよかった。
 ・各自治体の次年度実施の予算縮減時期に間に合わせる。
 ・学校として分析・考察・改善策を検討する期間が欲しい。
 ・該当学年の生徒の指導に活用するならもう少し早いほうがいいと思う。

4-(2)分析結果の公表内容及び方法等について？

- A:良い 25%
- B:どちらともいえない 55%
- C:悪い 20%



意見概要

- ・県ごとの正答率が公表されたが、プラス面・マイナス面があると思う。県ごとの競い合いが出てくるのではないかと危惧する。
- ・生徒が個人票を見たとき、自分はこれからどのようにがんばっていけばよいか、方向性が見えるものであって欲しいと思う。
- ・結果の公表が、やがて各校の格付けになっていかないうような配慮が必要。
- ・結果から見られる改善策について、具体的な提言を示す必要がある。
- ・学習状況調査の公表の方法について検討していただきたい（自校の様子をどこまで公表すべきかが問題となる）。
- ・学級の序列化、進度の競争を招かないよう配慮が今後も必要。

5 その他のご意見？

- ・どんな小さいことでも、児童生徒の競争意識をあおる必要も意味もない。純粋に学習意欲を向上させ、学力の定着を図る基本路線を厳守して欲しい。
- ・この調査の問題から、教師が授業改善につながる視点を見出し、日常の授業を通してどのような力を育てていく必要があるのかを考えるきっかけとなったという点での意識は大きかったと思う。
- ・点数のみが一人歩きしないように配慮して欲しい。
- ・アンケートの分析をもっと詳しくしてデータを出して欲しい。
- ・改善策の効果を見るには、ある程度の期間が必要、
- ・学力テスト実施についての今後の見通しを明確にして欲しい（毎年実施するのか等）。